

つなごちゃんだより

2021年度
2月号

〒177-0045 練馬区石神井台3丁目31-4 小規模保育園手をつなご石神井台

TEL 03(6767)1204



2月は光の春と言われていますが、保育園では1年の反省をする時期になりました。「保育の質を高める」とはどういうことでしょうか。欧米ではかなり前からすべての子どもが質の良い保育を受けられるように「保育の質」の研究がなされてきました。「保育者が子どもに対して共感的で肯定的なやり方で応答しているか、遊びや学習活動（平仮名や英語を覚えるということではなく、蟻を見つけて見入るといった子どもの興味関心による活動）に積極的に働きかけているか、子どもの行動への管理的な対応をしていないか」といったことが挙げられています。他にも保育の条件（例えば一人の保育者が担当する人数など）や保育者の労働環境が保育の質の要素として挙げられています。毎日の保育の中にこそ、高めるべき保育の質があるのだと改めて思います。子どもたちを大切にする保育ができているか、きちんと振り返って、その反省を生かしていかなくてはと思います。

園長 浦山恵美子

今月のねらい



★0歳児ひよこ組★

- 冬の保健衛生に留意し、安定した生活リズムをたもちながら快適に過ごせるようにする。
- 言葉や仕草などの表現を受けとめてもらい、保育者や友だちとのやりとりを楽しむ。

★1歳児りす組★

- 衣服の着脱や手洗いなど身の回りのことを自分でやってみようとする気持ちを大切にして援助していく。
- 友だちと一緒に遊ぶ中で自分の思いを伝えたり言葉のやりとりを楽しむ。

★2歳児うさぎ組★

- 子どもの思いや気持ちを受け入れながら自分でしようとする姿を励ましていく。
- 保育者や友だちと一緒に簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを楽しむ。

今月の予定

- | | | |
|--------|----------|--|
| 3日(木) | 豆まき |  |
| | 歯科健康診断 | |
| 5日(土) | ひよこ組保護者会 | |
| 16日(水) | 身体計測 | |
| 19日(土) | うさぎ組保護者会 | |
| 21日(月) | 避難訓練 | |

★お知らせ★

今月中旬から、新入園児の説明会及び面接を行います。宜しくお願いします。



うさぎ組さんが玄関前のプランタにチューリップの球根を秋に植えました。その芽が少しだできました。うさぎ組では、チューリップが咲くことを楽しみに水やりをしています。



こちらのQRコードから保育園の
ページ・おたよりをご覧になれます。



子どもの様子

保育園では毎日素敵な出来事がたくさんあります。子どもたちの仕草ややり取りの中には、一人ひとりの心の成長が見えるようです。今回は、子どもたちのエピソードを特集します。

★ひよこ組★

- お友だちが転んでしまい泣いていると、側に行って背中をトントンとして“だいじょうぶ？”と仕草で伝えています。泣いているお友だちの顔を心配そうにのぞき込んだりするときの表情は3人とも「心遣い」にあふれています。
- 1歳児と一緒に「きらきら星」をうたっている(つもり)の3人。Aちゃんは自分の手の動きを一生懸命見ていました。『ミンナミタイニ キラキラデキタ！』と得意そうな表情をしたあと保育者を探し「ネ、デキタヨ」と目で教えてくれました。
- Bくんはお友だちが気になって「Cちゃん オイデー」と呼んでいます。お友だちが自分で帽子を頭にのせると「スゴイネー」と言っていました。
- 石鹼で手を洗うのが大好きなCくん。泡がいっぱいいた手で目をこすってしまい大泣き。でも泣きながら出ている水を手で触っては(まだ水をすくえませんが)目を洗っていました。たくましい！



★りす組★



- お散歩の時、大きい立派な犬を連れたご夫婦とすれ違った時、保育者が「大きな犬だねえ」と言うとEちゃんが「チガウヨ！オシャレナ ワンワン♪」素敵な褒め言葉に飼い主さんが嬉しそうに笑っていました。
- 保育室では「ポンポンシマアス」「チックンシマアス」「イタクナイデスヨ～」「ハイ」とお医者さんごっこがブームのりす組さんです。
- 公園で蟻の前にタンポポをちぎって置き「アリサン、タベルカナ？」と見ていました。
- 冬になって虫がいなくなりました。保育者が「寒いからお家にかえったのかな」とつぶやいたのを聞いて、木の実を探していたEちゃんも「アカイミ モ オウチ カエッタノカナー」と言っていました。
- 寒いからゆっくり散歩に出ようと予定していた担任。ところがFちゃんが「サア、ギュウニュウ ノモウ！カタヅケテ！」と一言。あっという間に片付けが始まり、「クツシタハカセテ」「ボウシデキナイヨー」と子ども同士で散歩の支度が始まったのでした。

★うさぎ組★

- 散歩中、道を渡るときは必ず左右から車が来ないか、安全確認をしています。「右、見て」と言うと同時に子ども達が「コナイ！」「コナイ！」「コナイ！」「コナイ！」「コナイ！」とリレーゲームのように連呼してくれます。見てから言って欲しい！！

- 保育者と電話ごっこをしていたGちゃん。

保育者) 「もしもし、Gさんのお宅ですか？」

Gちゃん) 「ハイ。Gデス。タブン」

- 外国語が母国語のH君。お昼寝の後

保育者①「H君、一人で上手に寝られたね」

保育者②「本当だね。見てたよ」と言われると、とっても嬉しそうでした。そして、いい子いい子をしてもらえる丁度いい角度に自分の頭を突き出していました。

- ある日Kちゃんのトレーナーとりす組のJちゃんのトレーナーがお揃いでした。遠くからIちゃんが「オンナジ オンナジ」と喜んでいるのを見て、真剣な表情のJちゃん。

保育者に「ドッヂガホンモノ？」と聞いていました。

